



伊藤先生の

白内障手術

白内障と聞くと、多くの方は霞がかかって見える症状を想像することでしょう。確かに透明な水晶体が濁ってきて、この症状を感じる患者さんは多いですが、ほかにも自覚症状はたくさんあります。

代表的なものに、まぶしさを感ずることです。対向車のヘッドライトがはつきりしない、片目で2重3重に見えるなどです。治療は手術しかありません。

伊藤 勇

保谷伊藤眼科院長
 大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

よく、視力が良いからまだ待ちますといわれることがありますが、視力検査は一定条件のも

の日本に皆保険制度のもと、単焦点レンズにいては保険内で施術できます。1割負担で1万3000円/片目、2割3割負担でそれぞれ

手術は白内障になつた水晶体を除去し、代わりに人工レンズを挿入します。人工レンズには単焦点、多焦点や乱視矯正など種類が豊富にある手術費用ですが、現在の

や夜間の街灯がにじんでまぶしく感じたり、朝日や夕日の時間帯がちらいという方もいます。また、水晶体の透明性が維持されながら硬くな

ていくために、近視や乱視が進む白内障も術適応時期と思われ、その旨を主治医と相談してみて下さい。

2万6000円/片目、3万9000円/片目程度と考えてください。多焦点レンズは、レンズ代が非常に高く、自費扱いで40万円前後/片目です。先進医療が使える場合もありますので、ご加入の保険会社に問い合わせてみることも重要です。

☎ 042-439-8123
 西東京市北町 1-6-1
 レッツビルディング 3F
<http://www.itoganka.com/>

■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術
 白内障手術、眼科一般診療

■時間：水・土曜午後、日曜、祝日は休診
※緊急手術は随時対応 夜間・金曜午後は予約優先

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------|-------|----|---|----|-------|---|---|
| 9:30~12:30 | ○ | ○ | ○ | 手術 | ○ | ○ | ／ |
| 14:00~17:00 | 検査・診察 | 手術 | ／ | 手術 | 検査・診察 | ／ | ／ |